

UR-Bタイプ

都市再生機構 (UR都市機構) 適合機材

支持脚間
約600mmピッチ

フローリング
t=12mm

合板
t=12mm

UR型支持脚

パーティクルボード
t=20mm



積算係数 (他のタイプとは支持脚ピッチが異なります)
床先行工法・・・2.5本/㎡+1本/㎡ (間仕切壁下補強用)
壁先行工法・・・2.5本/㎡

■ 試験内容

- ・試験機関 / (一財) ベターリビング
- ・試験番号 / 第20-2350号-4 (床衝撃音遮断性能試験)
第20-2350号-2 (荷重性能試験)

床衝撃音レベル低減量						
中心周波数 [Hz]	63	125	250	500	1000	2000
標準軽量 衝撃源 [dB]		12.6	16.0	27.1	39.6	
標準重量 衝撃源 [dB]	1.2	-0.6	8.1	11.2		

㎡当たりの自重 (重量) 約23.6kg/㎡

※床仕上げ高130mm想定 ※床仕上げ材及び防振システムネタ (際根太) は
除いています。

